

# 自分の花を咲かせよう

第15号

令和2年10月8日(木)

文責：森田美貴子

## 前期を振り返って

令和2年度前期が終わり、週明けに後期が始まります。急遽、金土日の休みとなりましたが、心も体もゆっくりと休養をとれるような状況ではないので、気分的に“節目”とはならないかもしれません。しかし、通知表をもらうことで気持ちが引き締まったと思います。前期を振り返ってみると、新型コロナウイルスの影響で様々な行事がなくなり、たくさん我慢したり、寂しい思いをしたりしました。別の見方をすると、行事がないことで授業に集中して取り組めた学期だったと言えるでしょう。日々の生活の中で、どのように成長したか、これからもっと成長できる部分はどこかと振り返り、前期のあり方をふまえて後期につなげましょう。後期は実質5か月です。ぜひ3年間の集大成となる、締めくくりの学期にしてほしいと考えています。

## 遠足に行ってきました

秋晴れの10月6日、ようやく行事といえる行事が実施できました。今までの遠足の中で最長距離(約16km)を歩き、白兔神社を経て、海岸ですなはまアートを行いました。すなはまアートでは、60分の製作時間でアイデア豊富な作品の数々ができあがりました。体はとても疲れましたが、みんなの笑顔、楽しかったという声に、行事ができて本当に良かったと胸をなでおろしました。

